

I 第27週の発生動向 (2016/7/4~2016/7/10)

1. 伝染性紅斑については、東地方保健所+青森市保健所管内において**警報**が続いています。
2. 八戸保健所管内では、引き続きA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数が多い状態が続いています。
3. 東地方保健所+青森市保健所管内では、流行性耳下腺炎の定点当たり患者報告数が多い状態が続いています。国立感染症研究所では、流行性耳下腺炎について、今後夏季にかけて患者報告数の多い状態が持続することが予想されるため、流行状況、発生動向に注意が必要であるとしています。

II 第27週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症			3	0.33	6	0.60			1	0.17			10	0.24	8
	咽頭結膜熱	5	0.63	5	0.56	7	0.70	1	0.20	3	0.50			21	0.50	-10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.50	9	1.00	44	4.40	2	0.40	10	1.67			69	1.64	-3
	感染性胃腸炎	37	4.63	11	1.22	20	2.00	16	3.20	7	1.17	4	1.00	95	2.26	-6
	水痘	2	0.25	5	0.56	4	0.40	1	0.20	3	0.50	6	1.50	21	0.50	7
	手足口病											1	0.25	1	0.02	-2
	伝染性紅斑	19	2.38			2	0.20							21	0.50	-1
	突発性発しん	5	0.63	4	0.44	11	1.10			5	0.83	3	0.75	28	0.67	12
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ			1	0.11			1	0.20					2	0.05	2
流行性耳下腺炎	17	2.13	2	0.22	1	0.10					1	0.25	21	0.50	-4	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50	1	0.33	1	0.50			1	0.50			4	0.36	-1
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	マイコプラズマ肺炎					4	4.00					1	1.00	5	0.83	0
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-2

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市1人、弘前2人、八戸1人、五所川原2人、上十三2人 (2016年計:154人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患): 弘前1人 (2016年計: 8人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

感染症の窓

結核 (二類全数把握疾患)

結核は、結核菌によって引き起こされる病気で、日本国内では2014年に初めて新規の患者が2万人を下回りましたが、依然として年間1万9千人以上の患者が発生しているわが国の**主要な感染症の一つ**です。

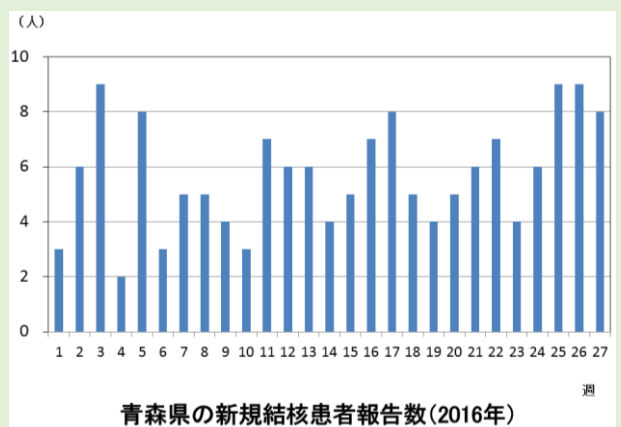
結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、**カゼのような症状**を呈することが多く、高齢者では結核を発症しても症状が軽症のまま経過することがあり、また、小児では症状が現れにくく、全身に及ぶ重篤な結核につながりやすいため、注意が必要です。

青森県内では、2015年は、合計302人の患者が報告され、60歳代以上の患者が多くなっていました。2016年も、毎週患者が報告されており、第27週までに合計154人の患者が報告されています(図)。

結核を予防するためには、定期的に健康診断を受けることが重要です。カゼのような症状が長く続くようなら、医療機関を受診しましょう。**他の人への感染を防ぐため、早期発見、早期治療**が重要です。

※ 詳しくはこちらをご覧ください。→[厚生労働省 HP](#)

[結核研究所 HP](#)



V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第17週～2016年第27週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
17	H28.4.25 ~ H28.5.1			A型肝炎1人			アメーバ赤痢1人
18	H28.5.2 ~ H28.5.8						
19	H28.5.9 ~ H28.5.15		梅毒1人	つつが虫病1人	梅毒1人		
20	H28.5.16 ~ H28.5.22			A型肝炎1人			
21	H28.5.23 ~ H28.5.29			A型肝炎1人 つつが虫病1人		侵袭性肺炎球菌感染症1人	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5						
23	H28.6.6 ~ H28.6.12			後天性免疫不全症候群1人			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病2人	
25	H28.6.20 ~ H28.6.26			梅毒1人			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3					レジオネラ症1人	
27	H28.7.4 ~ H28.7.10		梅毒1人				

VI 結核(二類全数把握疾患) (2016年第17週～2016年第27週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
17	H28.4.25 ~ H28.5.1	1		3	1	3	
18	H28.5.2 ~ H28.5.8		1	2	2		
19	H28.5.9 ~ H28.5.15	2	1	1			
20	H28.5.16 ~ H28.5.22			4		1	
21	H28.5.23 ~ H28.5.29		1	3		2	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5	1	3		1	2	
23	H28.6.6 ~ H28.6.12	2	1	1			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	2		2	1		1
25	H28.6.20 ~ H28.6.26	1	6	2			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3	1	3	4		1	
27	H28.7.4 ~ H28.7.10	1	2	1	2	2	

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第26週累計)

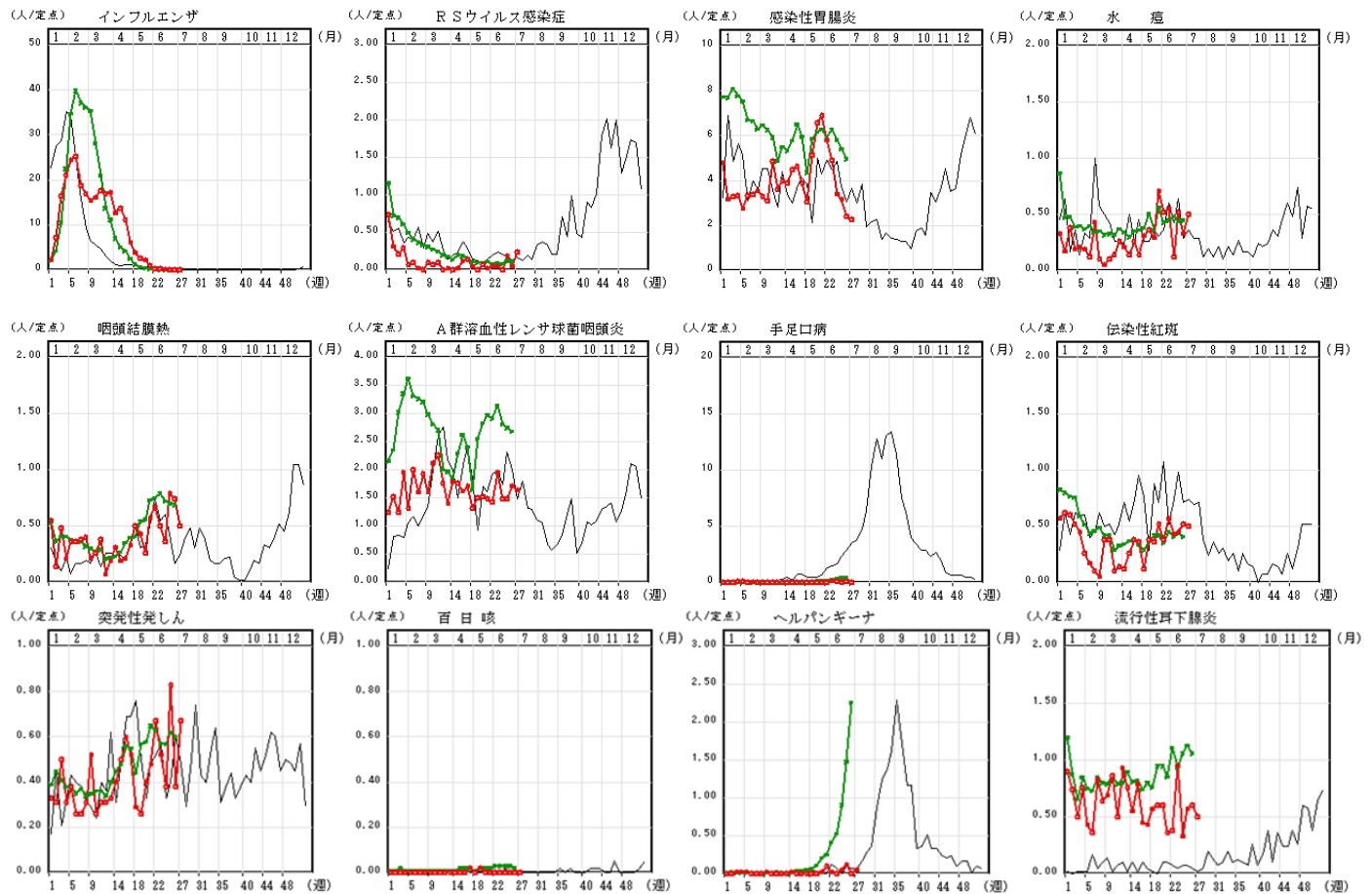
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類				
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	
累積報告数	11846	3	66	844	29	9	222	175	11	2	2	2	7	30	3	80	163	76	2	24	2	625	4	594	127	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性細菌性	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザウイルス感染症	侵袭性髄膜炎	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネタバクター感染症								
累積報告数	684	463	6	87	265	705	29	176	25	1585	162	2043	64	60	23	81	10									

青森県 (2016年第1週～第27週累計)

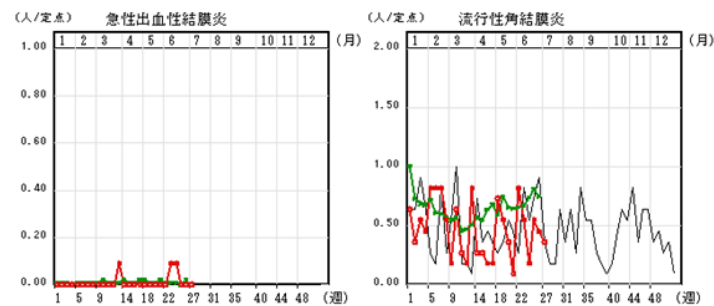
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒						
累積報告数	154	2	4	3	1	4	3	2	8	1	1	1	1	1	4	1						

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第27週、但し全国は前週)

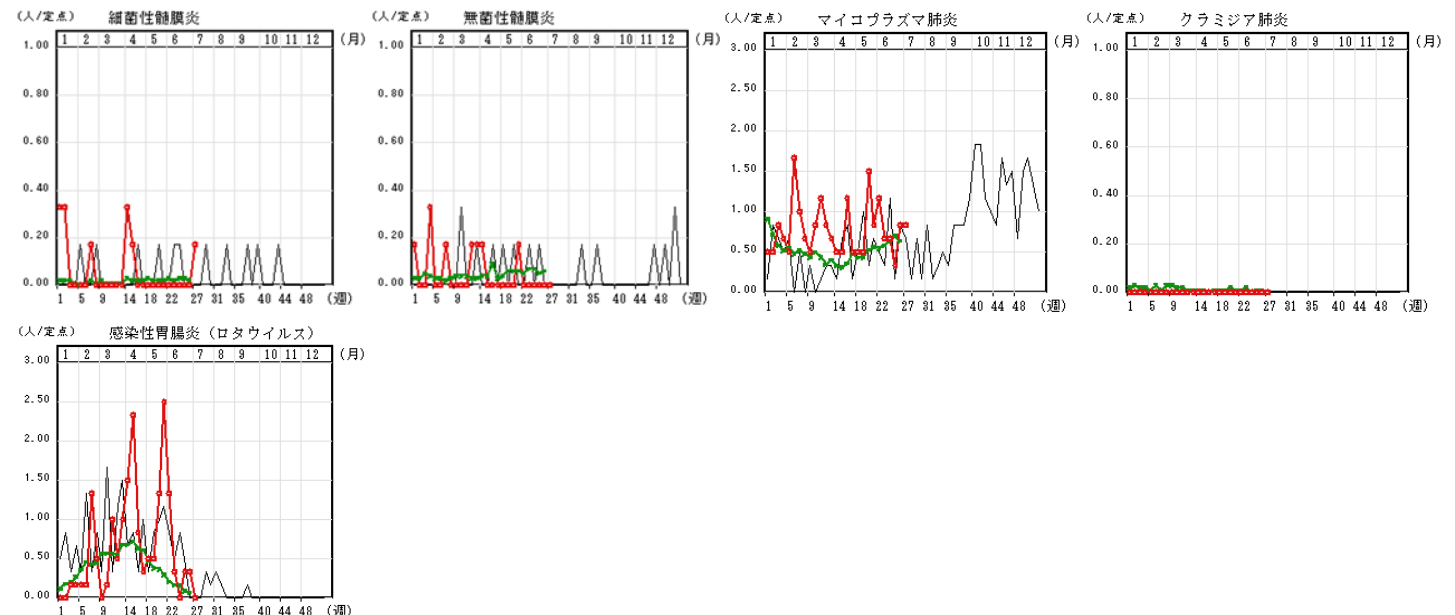
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第27週、但し全国は前週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第27週、但し全国は前週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第27週

報告はありませんでした。

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)							計 (施設別)	
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-12週	4月 13-16週	5月 17-21週	6月 22-25週	7月 26週 27週		
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	5
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	91
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	16
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	308